

令和4年度 今治工業高等学校シラバス

教科	芸術	科目	美術 I	単位数	2 単位	学年	1 学年
学科	全学科	教科書	美術 1 (光村図書出版)				
副教材							
学習目標	主体的に授業に参加する姿勢を養うとともに、自己や他者の著作物を尊重する態度の形成に努める。また、美術の幅広い創造的活動を通して、身近な生活や自然の中で美を楽しもうとする感性を高め、鑑賞活動を通して、日本及び諸外国の美術文化について理解を深める。						

	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			備考	
			知技	思判表	主体		
1 学期	4 月	1 オリエンテーション【鑑賞】□			◎		
	5 月	2 鉛筆で描く【絵画・鑑賞】 (1) 目的に応じた鉛筆の削り方 (2) グレースケールの作成 (3) 立体的な表現 (4) 鉛筆画	・美術と自己及び社会との関わりについて考えることができる。	◎	○	○	
			・表現に応じた鉛筆の削り方を理解し、活用することができる。	◎		○	
			・鉛筆を使って幅広いグレースケールをつくり、表現に生かすことができる。	○	◎	○	
6 月	3 平面構成【デザイン・鑑賞】 (1) 構成と配色の構想 (2) トーンと配色 (3) アクリル絵の具の使い方 (4) 平塗りによる制作	・作品を鑑賞し、形や配置などの構成や配色でイメージが表現できることを理解することができる。	◎	○	○		
7 月		・アクリルガッシュの特性を理解し、丁寧な平塗りで制作することができる。	◎		○		
			・色彩の効果について理解し、表現に生かすことができる。	○	◎	○	
2 学期	8 月	4 ペーパーナイフの制作【工芸・鑑賞】 (1) アイデアスケッチ	・ペーパーナイフの目的や機能について理解し、扱いやすいデザインについて考えることができる。		◎	○	
	9 月	(2) 型の制作とデザインの検討					
	10 月	(3) 工具の安全な使い方 (4) 木材の加工 (5) 研磨 (6) 仕上げ	・道具の正しい使い方について理解し、安全に留意して使用することができる。	◎		○	
			・手触りにこだわり、最後まで丁寧に作品を仕上げるることができる。	◎	○	○	
	11 月	5 張り子の造形【彫刻・鑑賞】 (1) 張り子の技法を学ぶ (2) 油土による原型作成 (3) 新聞紙、和紙の貼り付け (4) 油土のかき出し (5) 貼り合わせ (6) 着色	・作品群を鑑賞し、日本の伝統工芸である張り子技法の特性と魅力を理解することができる。	◎	○	○	
12 月		・立体作品のデフォルメ表現について理解し、原型を制作することができる。	○	◎	○		
		・制作工程を理解し、中が空洞になった張り子を丁寧に制作することができる。	○	◎	○		
3 学期	1 月	6 色の重なりで語る【絵画・鑑賞】 (1) 透明描法、不透明描法 (2) 絵画の主題 (3) 下絵の転写 (4) 着色	・作品を鑑賞し、絵画における様々な表現の技法や主題について理解することができる。	◎	○	○	
	2 月		・透明描法、不透明描法について理解し、テーマや雰囲気合う表現で制作することができる。	○	◎	○	
			・作品を鑑賞し、自分の感じたことや気づきを言葉で表現することができる。	○	◎	○	
	3 月	6 1年のまとめ【鑑賞】	・社会における美術の役割を考え、自己の表現伝達手段とすることができる。			◎	

※ 評価の観点欄は、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を記入している。

評価方法	課題提出、作品内容、授業態度・意欲、出席状況などによる総合評価
------	---------------------------------